

## 石川ねんりんピックに採用ならず

2010年に石川県で開催されるねんりんピックに3年ぶりのオリエンテーリング実施を目指し、石川県オリエンテーリング協会から津幡町および石川県に強く働きかけていたが、残念ながら選考にもれてしまいました。

(小野盛光)

## パーマネントコース稼働状況

### 【新設】

テクノポート福井総合公園 (福井県 :公認コース以外にもフリーポイント スコアオリエンテーリングも可能 えちぜん鉄道 西長田 駅から直行バス)

### 【廃止】

榛名東麓丘陵 (群馬県)

養老の滝 (岐阜県)

## 前 JOA 理事 青木弘さん ご逝去



青木 弘 前 JOA 理事

日本のオリエンテーリングの先達者の青木弘さんが6月16日にご逝去されました。脳内出血とのことです。享年 75 歳。

昭和 47 年 6 月岐阜県高山市での3級指導者養成講習会から2級、1級の各講習会で、講

義を受ける。あの独特な語り口と宴会での酒豪ぶりが印象的であった。JOLC はまだ私にとっては雲の上の存在であり 宴会でお酌をしにいくのが楽しみだった。

青木さんの本といえば76年(昭和51年)にベースボールマガジン社から発行された『走る+オリエンテーリング』。当時日本オリエンテーリング委員会の常任委員をされていた青木さんがこのチェコの本を編集された。編者のことばとして、『いかにして多くの人々にこのスポーツに参加してもらい、興味を失わせることなく、高い技術へのトレーニングを通じて理解を深め、次世代へつなげていくか』ということである』と述べられ、導入当初から個人で走るオリエンテーリングの普及に取り組んでこられた青木さんの意欲が表れた本

である。その後、昭和54年に紺野晃さんと共同で『新版オリエンテーリング入門』をスキージャーナル社から発行される。表紙に神奈川県小田原市で開催された全日本大会の地図「風祭」と疾走する女性ランナーを配し、走るオリエンテーリングが普通になってきたことが現れている。



昭和 64 年 1 月 IOF 地図講習会 (愛知県岡崎市)

青木さんは英語も堪能で、外国人による講義などの時には大変わかりやすく解説をしていただいた。

写真は昭和64年1月初めに愛知県岡崎市の全日本大会トレインを使って行なわれた、IOF 地図講習会のものである。真ん中で腕を組んでいる黒い服の方が青木さんである。

長くJOLC、JOAの中心で活躍されてきたが、私がJOAの理事になった2003年ごろはJOAは財政の悪化や会員である都道府県協会との間にきしみがでてきており、オリエンテーリング界に改革の声が高まりつつあった。それを受けてJOAの運営陣の交代がすすむにつれ、理事会を欠席されることもおこなった。

しかし、青木さんはルディックススポーツの社長としてこのオリエンテーリングマガジンを強く支援していただいた。シルバーコンパスの広告がいつも裏表紙に掲載されていた。また、日本オリエンテーリング界の復興を欠けて開催されたWOC 2005にも初期から多大な支援をいただき、事業遂行に大変貢献した。改めて感謝申し上げます。

最後に50年余りの長期間にわたり、日本オリエンテーリングの発展に貢献されてきた青木さんのご冥福をお祈りいたします。

小野盛光)